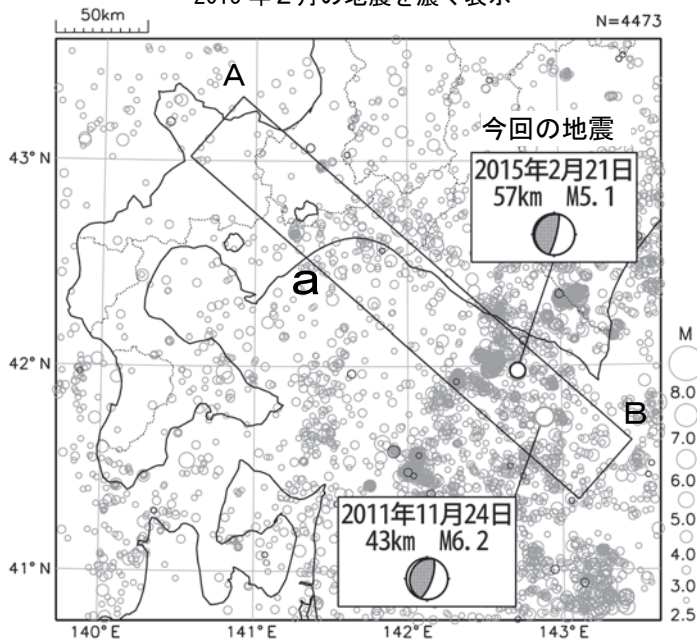


2 月 21 日 浦河沖の地震

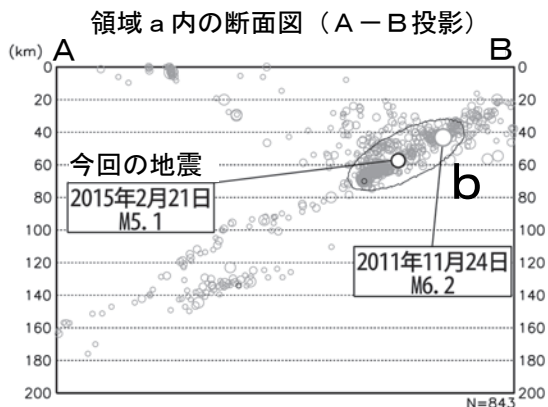
震央分布図
 (2001 年 10 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
 深さ 0～200km、 $M \geq 2.5$)
 2015 年 2 月の地震を濃く表示



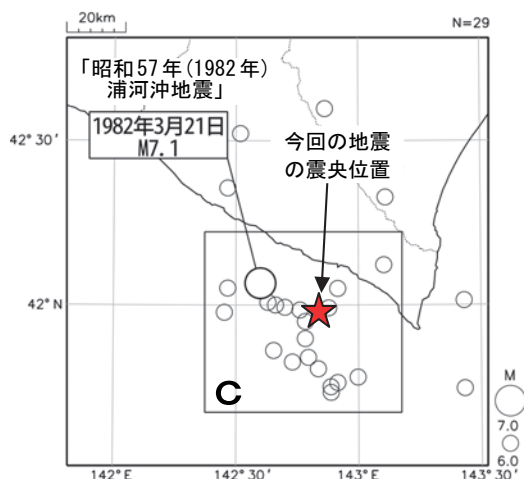
2015年2月21日04時28分に浦河沖の深さ57kmで $M 5.1$ の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

2001年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源周辺 (領域 b) では、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。

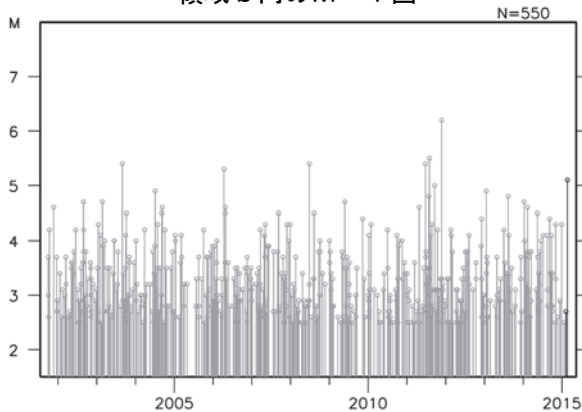
また、1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の震央周辺 (領域 c) では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。最大の規模の地震は「昭和57年 (1982年) 浦河沖地震」 ($M 7.1$ 、最大震度6) で、重軽傷者167名、住家全半壊41棟などの被害を生じた (「昭和57・58年災害記録 (北海道、1984)」による)。この地震により、浦河で78cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測した。



震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、
 深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図

